

室内楽演奏会 2021

「奄美のシマ唄・島唄 つなぐ  
～想いと伝統を未来へとつなぐ～

開催について



公立大学法人

静岡文化芸術大学

令和4年2月17日

静岡文化芸術大学 事務局 地域連携室

【電話】053-457-6105

室内楽演奏会 2021 が企画、運営をするシリーズ音楽の力。7回目となる今回の公演は、「つなぐ」をテーマに、2021年にユネスコ世界文化遺産に認定された奄美大島のシマ唄・島唄について、レクチャーコンサートを開催します。

神秘的な大自然が残る島、奄美大島。この地で生まれた「シマ唄」は、三味線や締め太鼓を伴奏に、生活共同体ごとにオリジナルの歌詞・旋律でうたわれるのが特徴で、「シマ」(集落)の歌として古くから奄美の各地域で歌われ、人々の想いを伝えてきました。

そして2018年、奄美大島の世界自然遺産登録に向け、新しい「島唄」～懐かしい未来へ～が誕生しました。この唄は、これから島を訪れる変化のなかで、島の文化や自然について何が大切なのかを感じ、将来についてあらためて考えてほしいという想いが込められており、島全体の唄として広まり始めています。

今回のレクチャーコンサートでは、世界自然遺産と文化継承についての鼎談を交えながら、伝統的なシマ唄から新しい島唄までを演奏し、音楽を通して奄美大島の未来を共に考えていきます。

事前の告知と当日の取材につきまして、よろしく申し上げます。

シリーズ音楽の力 つなぐ

奄美のシマ唄・島唄 ～想いと伝統を未来へとつなぐ～ レクチャー&コンサート

【日時】 2022年3月5日(土曜日) 開場：午後2時 開演：午後3時

【場所】 静岡文化芸術大学 講堂 【料金】 無料

【出演】 新元一文・麓 憲吾・村松 健

【曲目】 朝花節、ムルフィール、みずのしま、懐かしい未来へ ほか

【賛助出演】 ゴスペルサークル「ごす」

【申込方法】 詳細とお申し込みは本学 Web サイトをご覧ください。

<https://www.suac.ac.jp/event/02595/>

【主催】 静岡文化芸術大学 文化・芸術研究センター 【後援】 浜松市

【運営】 静岡文化芸術大学室内楽演奏会 2021

【問合せ】 静岡文化芸術大学 地域連携室 Tel.053-457-6105 (平日午前9時から午後6時)



Web サイトはこちら

<来学でのご取材にあたってのお願い>

「マスク着用」、「手洗い」等の感染症防止対策へのご協力をお願いいたします。

静岡文化芸術大学室内楽演奏会について

大学ならではのテーマや特徴ある音楽ジャンルを取り上げ、学生と教員が協働で演奏会の企画・運営を行っています。10年以上の活動実績があり、今年度は浜松市の創造的な取り組みを行うクリエイティブコアモニタリング事業に指定されています。

# 奄美のシマ唄・島唄

# つなぐ

生活共同体の中で歌い継がれるシマ唄  
その唄は、時を超えて文化や人々の想いを伝えてきた  
世界自然遺産登録は、いったい奄美に何をもたらすのだろうか？  
新しい「島唄」は、奄美の自然や伝統を未来につなぐ力となる。

2022年 **3月5日** (土)

## 奄美のシマ唄・島唄

～想いと伝統を未来へとつなぐ～

### レクチャー&コンサート

【時間】 開場 **14:00** 開演 **15:00**

【出演】 レクチャー&演奏

**新元一文・麓 憲吾・村松 健**

【賛助出演】 ゴスペルサークル「**ごす**」

【曲目】 朝花節

ムルフィール

みずのしま

懐かしい未来へ ほか

【場所】 **静岡文化芸術大学 講堂**

感染症の状況によっては無観客で実施し、  
後日 youtube で限定配信する場合があります。

【料金】 無料 (要申込)

【主催】 静岡文化芸術大学 文化・芸術研究センター

【後援】 浜松市

運営：静岡文化芸術大学室内楽演奏会 2021

シリーズ

# 音楽の方





# 音楽の力

## 奄美のシマ唄・島唄 ～想いと伝統を未来へとつなぐ～

神秘的な大自然が残る島、奄美大島。この地で生まれた「シマ唄」は、三味線（奄美三線）やチヂン（締め太鼓）を伴奏に、生活共同体ごとにオリジナルの歌詞・旋律でうたわれるのが特徴で、「シマ」（集落）の歌として古くから奄美の各地域で歌われ、人々の想いを伝えてきました。

そして2018年、奄美大島の世界自然遺産登録に向け、新しい「島唄」～懐かしい未来へ～が誕生しました。この唄は、これから島に訪れる変化のなかで、島の文化や自然について何が大切なのかを感じ、将来についてあらためて考えてほしいという想いが込められており、島全体の唄として広まり始めています。

今回のレクチャーコンサートでは、2021年に認定された世界自然遺産と文化継承についての鼎談を交えながら、伝統的なシマ唄から新しい島唄までを演奏し、音楽を通して奄美大島の未来を共に考えていきます。

### 出演者紹介



#### 新元一文

奄美大島生まれ。市役所勤務を経て、集落暮らしから生まれた「奄美大島の古い知恵を学び、今の暮らしをアップデートしよう！」をテーマに体験型のムルフィーユセミナーを開校。またシマ唄に本来の遊びの心を取り戻すために、村松健と音楽ユニット A-pulse を結成。（一社）巡めぐる恵めぐる代表



#### 麓 憲吾

奄美大島名瀬生まれ。奄美大島にてライブハウスとラジオ局を運営。島に生まれ育ったことを誇りに思える「島アイデンティティ」をテーマに音波・電波を伝って、島の空気屋として活動。（有）アーマイナープロジェクト / ROADHOUSE ASIVI 代表取締役 NPO 法人 ディ！ 代表理事（あまみエフエム放送局長）内閣府地域活性化伝道師

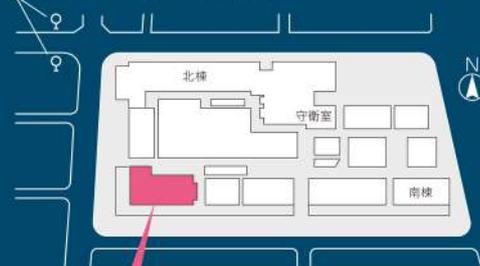


#### 村松 健

ピアニスト・作曲家・三味線弾き。東京生まれ。蝶や唄そして精神世界に導かれ、音楽制作の拠点を奄美に移し、キーンムーンレーベルを設立。三味線の独奏楽器としての表現をはじめ、新しい音楽を絶えず島から世界に向けて発信している。CM やアニメ音楽の制作、奄美エフエムや K-mix のパーソナリティ、月刊ピアノではエッセイストを勤めている。



#### 遠鉄バス バス停「文化芸術大学」



コンサート会場：講堂

#### 【お申込み方法】

本学 Web サイトの申込フォームからお申し込みください。



#### 【お問い合わせ先】

静岡文化芸術大学 地域連携室  
TEL: 053-457-6105 (平日 9:00~18:00)  
FAX: 053-457-6123

#### 【交通アクセス】

駐車場はありません。  
遠鉄バスなどの公共交通機関をご利用ください。  
[徒歩] JR 浜松駅から徒歩 15 分  
[バス] 浜松駅北口バスターミナル 10 番のりば

- 10 番のりばから出ているバスは、「文化芸術大学」バス停を通ります。
- ただし、系統番号 70 番「子安・笠井行」・系統番号 2 番「早出・イオン市野行」を除きます。

#### ● 新型コロナウイルス感染防止対策へのお願い

- 会場内ではマスクをご着用ください。
- 発熱及び風邪等の症状がみられる方はご来場をお控えください。
- 状況により公演内容が変更・中止となる場合があります。最新情報は静岡文化芸術大学公式 Web サイトをご確認ください。

# つなぐ 奄美のシマ唄・島唄



公立大学法人  
静岡文化芸術大学



創造都市・浜松 クリエイティブコア モニタリング事業

